

# えがお

編集・発行

社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会

鹿嶋市平井1350-45

電話 0299-82-2621

FAX 0299-83-0242

URL <http://www.sopia.or.jp/k-shakyo/>

E-mail [k-shakyo@sopia.or.jp](mailto:k-shakyo@sopia.or.jp)

【社協HP】



## 鹿の輪保育園

鹿の輪保育園は平成9年4月に開園し、現在34名の園児が元気よく登園しています。この日は、お祭りの出店をテーマにしたお店屋さんごっこです。とうもろこしを鉄板で焼いたり、から揚げをトングを使って上手にカップに入れ、「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」とにぎやかな声が飛び交い、お店は大盛況でした。



赤い羽根の募金活動は、まちの人のやさしい気持ちを集める活動です。

ご協力ありがとうございました。

共同募金報告 (一般募金一覧)

※敬称略

Table with 2 columns: Category (e.g., 戸別募金, 個人募金) and Amount.

Table with 2 columns: Store Name (e.g., ウェルシア薬局) and Amount.

Table with 2 columns: Category (e.g., 職域募金, イベント募金) and Amount.

歳末たすけあい募金報告

この募金を活用して、地区社協の協力をいただき、ひとり暮らし高齢者宅を訪問し、火災予防の啓発と訪問品を配布しました。



Table with 2 columns: Donor Name and Amount.

災害義援金報告

平成27年9月の関東・東北豪雨により、家屋の浸水や倒壊等の災害が発生し、多くの方々が被災されました。

Table with 2 columns: Donor Name and Amount.

平成27年度 児童生徒福祉作文表彰式

2月6日(土) 大野ふれあいセンター多目的ホールにて、児童生徒福祉作文表彰式を開催しました。

将来を担う若者たちに、福祉について思い、考えてもらう機会を提供し、誰もが住みやすい地域社会を実現することを目的にこの福祉作文事業を行っています。

なお、文集は市役所や最寄りの地区まちづくりセンター、中央図書館に置いてありますので、ぜひ、ご一読してみてください。



(前列：会長・最優秀作品受賞者 後列：副会長・審査員)

Table of award winners for elementary and middle school students.

Table of award winners for elementary school students.

Table of award winners for middle school students.

Table of award winners for high school students.



※福祉作文事業は、皆様のご協力による共同募金の助成金で実施しています。

# ボランティアセンター情報

## 平成28年度

### ボランティア登録(更新)と活動保険のご案内

当センターには、様々なボランティア活動をする団体及び個人が登録しています。新年度に向けての登録(更新)手続きをお願いします。併せて、ボランティア活動保険への加入をお勧めしています。ボランティア活動中、ケガをされた場合や偶然な事故により他人にケガをさせ法律上の損害賠償責任を負われた場合などに補償されます。

- 補償期間 4月1日～平成29年3月31日  
※中途加入の場合は、加入手続き完了の翌日からです。
- 手続き 登録(更新)する人は保険料と印鑑をご持参ください。  
※団体登録の場合は、代表者の印鑑。

#### ○保険料

基本タイプ	A 300円	B 450円
天災タイプ	天災A	天災B
(基本タイプ+地震・噴火・津波)	430円	650円

※保険料の一部助成があります。  
 ※補償金額などの詳細、その他ボランティア活動に興味のある人は、市ボランティアセンターまで気軽にお問合せください。

#### 問合せ

市ボランティアセンター(市社会福祉協議会事務局内)  
 TEL 82-2621 FAX 83-0242

### 【小中学生福祉体験サポーター 養成講座 参加者募集!!】

小中学校等での福祉教育(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験など)をサポートしてくれるボランティアの養成を目的として講座を開催します。

ぜひ、お気軽にご参加ください。

- とき 4月26日(火) 13:00~16:00 (受付12:30から)
- ところ 市総合福祉センター 集会室
- 内容 インスタントシニア体験(高齢者疑似体験)・アイマスク・車いす体験
- 定員 30名
- 準備品 上履き(かかとのあるシューズ)・筆記用具・動きやすい服装
- 申込み 電話又はファックス(福祉体験講座申し込みと題し、氏名・住所・電話番号を記入)にて申し込みください。
- 締切り 4月15日(金)



## つどいの広場おもちゃの城

☆募集人数を超えた場合は抽選となります。

とき	4月12日(火) 10:00~11:30	5月10日(火) 10:00~11:30	6月21日(火) 10:00~11:30
ところ	つどいの広場「おもちゃの城」	市総合福祉センター 談話室	市総合福祉センター 娛樂室
内容	親子で遊ぼう	ベビーマッサージ	親子でダンス
対象	H26年度 生まれの子と親	H27年度 生まれの子と親	H25年度 生まれの子と親
募集期間	3月14日(月)~18日(金)	4月4日(月)~8日(金)	5月16日(月)~20日(金)
定員	予約制10組	予約制6組	予約制15組

☆留守番電話での受付はできません。

お手数ですがおかけ直してください。

☆期日は都合により変更になる事があります。

受付時間 9:00~12:00、13:00~15:00 (土・日・祝日休館)

問合せ つどいの広場「おもちゃの城」  
TEL 82-6638



## 平成27年度 まちづくり市民・団体表彰

### 善行賞受賞者

※敬称略

- 佐藤 國男 森下 松壽
- 石上 諒 榎本 几久
- 海老沢 良政 金子 朝子
- 川村 宣雄 藤井 武
- 藤井 美智子 矢頭 京子
- 山町 重信

- 株式会社常陽銀行 取締役頭取 寺門 一義
- 豊郷地区社会福祉協議会 会長 出沼 智恵子
- 大同東地区社会福祉協議会 会長 大森 貫次
- たかまつ地区福祉会 会長 小沼 八重子
- 豊津地区社会福祉協議会 会長 君和田 君江
- キラキラ会 代表 佐々木 初美



鹿嶋市提供

  
 地区社協とボランティアグループが表彰されました。

# 収集ボランティア活動に挑戦!!

## 鹿島中学校 3年生

活動のきっかけは、収集ボランティアとはどのような仕組みになっているのか興味をもったからです。

昨年の夏、僕たちは社協を取材し、自分たちでプルタブを集めることにしました。近くの学校や団体、個人の方たちの協力もあり、とてもたくさんのプルタブを集めることができました。学校での福祉学習発表の日には、生徒や先生方の前で、自分たちの体験やペットボトル400個で1人分のワクチンになる事などを発表しました。

普段の生活の中で、ベルマークやプルタブ、ペットボトルキャップ集めは、誰もが身近で取り組みやすい「ボランティア活動」のひとつです。しかもリサイクル運動や環境保護にもつながります。

これからも集まったプルタブを換金し、福祉のために役立てていきたいです。



# パワーの源



## 港ヶ丘区 伊藤とめさん (96才)



大正生まれの伊藤さんは、年女の96才。

5人の子どもを育て、孫11人、ひ孫13人!

今はシルバーカーを押しての行動ですが、これまでに3年かけて四国のお遍路を周ったり、4年前まで自転車に乗っていたりと、とてもアクティブな人です。

40代にはその当時、まだ憧れの島だったハワイへ行き、ムームをきたりととてもハイカラな一面もあるそうです。

この日は、月4回仲間が集まり、みんなが持ち寄る「おふくろの味」を囲みながら、楽しくおしゃべりする「女子会の日」です。

「喧嘩はしない」「好きなことはなんでもやる」「家族がいるから自分も幸せでいられる」をモットーに日々の生活をしていますが、ここまで元気に生きていられるのは「やっぱりお嫁さんだよ」の一言がとても印象的でした。家族を思いやり、感謝する心を忘れないことが、伊藤さんの「パワーの源」になっていることを感じました。

## 地区社協紹介

# たかなみ会

「たかなみ会」(たかまつ地区福祉会)は、地域のお年寄りが歩いて出かけられる地区の集落センターなどを使って、「お茶っこ会」を開催しています。「お茶っこ会」は、9地区で年2回ずつ高齢者、地区ボランティアと共に体操やゲーム、幼稚園・保育園との交流など、お年寄りに喜んでもらえるよう頑張っています。



# ボランティアグループ紹介

## 平井大黒会 代表 出島 康子

私たち平井大黒会は、平成8年平井地区敬老会のアトラクションで、秋田大黒舞を踊ったのをきっかけに、結成しました。毎年各地区の敬老会や金婚式、福祉施設などで踊っています。依頼があればどこへでも出向いて、「幸せを運ぶ宅急便」として頑張っています。平井地区の食事会では、ひとり暮らし高齢者を招いて、食事を一緒にし、ゲーム・カラオケ

などをして、会員と共に楽しんでいます。



高校を卒業し50年の節目にクラス会があった。夕日が絶景な瀬波温泉でのひととき、近況を語りあった。友いわくこれからの私たちは、「教養」と「教育」が大事と。その意味は今日用があるか今日行くところがあるかだと。心に響いた。心身共の健康のため大いに実践したい。そして古い友人を大切に新しい友と出会い、心豊かな充実した日々を過ごしていきたい。

# つぶやき

MIEさん

えがおNo94 12月1日号のお詫び 第65回茨城県社会福祉大会における受賞者の掲載がもれてしまいました。大変申し訳ありませんでした。茨城県知事表彰 平井敬子(民生委員)・大久保智美(宮下保育園) ※敬称略